

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年10月26日

計画の名称	仙台市災害に強い防災安全まちづくり（防災・安全）													
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	仙台市													
計画の目標	岩切地区、富沢地区、愛子地区、仙台駅東地区、富沢駅西地区、田子西地区、荒井地区及び中山台地区において、災害発生時に地域住民等の生命を守るため、仙台市地域防災計画で避難所等に指定されている小中学校等の周辺住民の一時避難地を整備するとともに、通学路等における関係機関が連携した合同点検等、子どもの通学時安全対策を併せて実施することにより、防災性と安全性を総合的に向上させる。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		553	A	553	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29末)		(R4末)
1	小中学校周辺における避難場所の割合を増加させる			
	全避難場所＝指定避難所の小中学校からおおむね概ね1km圏内に存する未整備の公園を含む広場等 広場整備を行うことで確保される避難場所の割合（整備済避難場所÷全避難場所）	0%	%	100%
2	小中学校周辺における避難可能者の割合を向上させる			
	避難可能者数＝避難場所となる広場等面積÷1人当たりの避難地面積（2㎡/人） 広場整備を行うことで確保される避難可能者数割合（避難可能者数÷地区人口）	0%	%	12%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
公文書番号：H30建百公第363-4号												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	仙台市	直接	仙台市	－	－	地区公共施設等整備（岩切地区，富沢地区，愛子地区，仙台駅東地区，富沢駅西地区，田子西地区，荒井地区，中山台地区）	避難地（公園・広場）整備（8地区，計4.8ha）	仙台市	■	■	■	■	■	553		－
											小計						553		
											合計						553		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 本市独自に実施	事後評価の実施時期 令和8年度
	公表の方法 ホームページによる公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	富沢地区や岩切地区などの公園整備を行うことで、いっとき避難場所などとして利用できる面積が14,000㎡増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も、防災公園の整備に取り組むことで、小中学高等学校等の指定避難場所を補完する避難地を充実させる。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	整備済避難場所÷全避難場所		
	最 終 目標値	100%	事業費不足等により、整備に遅れが生じたため
	最 終 実績値	75%	
2	避難可能者数÷地区人口		
	最 終 目標値	12%	
	最 終 実績値	49%	